

漢検2級テスト 解

2018/8/16

次の漢字のよみを記せ。

- 1 [狭量]だった自分を恥ずかしく思う。 きょうりゅう
- 2 御[叱正]の程お願い申し上げます。 しっせい
- 3 時代の[変遷]に感慨を覚える。 へんせん
- 4 奇怪なうわさが[流布]している。 るふ
- 5 刈り取った羊毛を[紡]ぐ。 つむ
- 6 [手際]よく料理を調える。 てぎわ

次のカタカナを漢字に直せ。

- 1 外相は[オウシュウ]各国を歴訪した。 欧州
- 2 部品がなくて[シュウゼン]できない。 修繕
- 3 多額の[フサイ]を抱えている。 負債
- 4 疲れて[クズ]れるように座り込んだ。 崩
- 5 [ゲンシュク]な雰囲気の様だった。 厳粛
- 6 空港で[トウジョウ]の手続きをする。 搭乗

次の漢字の対義語を記せ。

- 1 個別 一斉
- 2 炎暑 酷寒
- 3 進出 撤退

次の漢字の類義語を記せ

- 1 歲月 星霜
- 2 調和 均衡
- 3 他界 逝去

以下の文の間違っている字を記し、正しい漢字に直せ。

- アルカリ性の水で作った氷は、普通の氷に比格して魚介類の鮮度を長く保つこと
- 1 が実験で証明された。
 - 2 生命保険の加入に際しては、約款を熟読し、記載条項を確認して納得した上で書類に署名、応印した。

以下の熟語下記のア～オのどの構成にあたるか。

- ア 同じような意味の漢字を重ねたもの。
イ 反対または対応の意味を表す字を重ねたもの
ウ 上の字が下の字を修飾しているもの
エ 下の字が上の字の目的語・補語になっているもの
オ 上の字が下の字の意味を打ち消しているもの

- 1 勅使 ウ
- 2 叙勲 エ
- 3 折衷 エ

次の漢字の部首を記せ。

- 1 患 心(こころ・したごころ)
 - 2 窈 穴(あなかんむり)
 - 3 奔 大(だい)
- 四時熟語の()に入る漢字を記せ。
また、下から意味を選べ。

- 1 文人() 墨客 ウ
- 2 ()不落 難攻 ア
- 3 深山() 幽谷 イ

- ウ 文人墨客(ぶんじんぼつ 詩文や書画などの風雅なものでたずさわるひとのこと)
ア 難攻不落(なんこうふ 攻めにくく簡単には陥落しないこと)
イ 深山幽谷(しんざんゆう 人が踏み入っていない、奥深く静かな自然のこと)

- | | |
|---|---|
| 正 | 誤 |
| 格 | 較 |
| 応 | 押 |